

額田地域コミュニティ交通運行経緯 宮崎地区線(のってこバス)

宮崎地区線	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
人口	1,307人	1,283人	1,255人	1,211人	1,197人
世帯数	516世帯	519世帯	507世帯	505世帯	506世帯
運行変更日	H26.10.1			H29.4.1	
運行日	月～金(9月まで) 月・水・木(10月以降)	月・水・木	月・水・木	月・水	月・水
運行本数	5便(9月まで) 3便(月・水) 2便(木)(10月～)	3便(月・水) 2便(木)	3便(月・水) 2便(木)	木下・千万町地区 4便 大雨河地区 3便	木下・千万町地区 4便 大雨河地区 3便
運行エリア	地区内	地区内	地区内	地区内	地区内
運行距離(1便)	9月まで 大雨河地区-宮崎地区 16.1km~24.1km 千万町地区-宮崎地区 20.3km~22.5km 10月以降 宮崎地区-大雨河地区-万町地区 40.8km	宮崎地区-大雨河地区-千万町地区 40.8km	宮崎地区-大雨河地区-千万町地区 40.8km	千万町地区ルート 宮崎診療所~木下公民館~千万町上~宮崎診療所 17.3km 大雨河地区ルート 宮崎診療所~松井商店前~ナカシバ電工前~高雲寺~宮崎診療所 22.9km	千万町地区ルート 宮崎診療所~木下公民館~千万町上~宮崎診療所 17.3km 大雨河地区ルート 宮崎診療所~大代~ナカシバ電工前~高雲寺~宮崎診療所 22.9km
基本運賃	9月まで 300円 中学生・高校生半額 小学生以下無料 10月以降 小学生半額 未就学児無料	300円 小学生~高校生半額 未就学児無料	300円 小学生~高校生半額 未就学児無料	300円 小学生~高校生半額 未就学児無料	300円 小学生~高校生半額 未就学児無料
運行車両	10月以降 ジャンボタクシー 乗車定員10人 に統一 バリアフリー対応車両	ジャンボタクシー 乗車定員10人 バリアフリー対応車両	ジャンボタクシー 乗車定員10人 バリアフリー対応車両	ジャンボタクシー 乗車定員10人 バリアフリー対応車両	ジャンボタクシー 乗車定員10人 バリアフリー対応車両
地元組織	宮崎地区生活交通協議会	宮崎地区生活交通協議会	宮崎地区生活交通協議会	宮崎地区生活交通協議会	宮崎地区生活交通協議会
その他	フリー乗降有 小学生通学利用(9月まで)	フリー乗降有	フリー乗降有	フリー乗降有	フリー乗降有
運行経費①	10,636,297	5,676,233	5,572,312	4,013,094	4,508,625
運賃収入等②	131,700	132,900	135,300	124,200	120,000
国補助金③	1,868,000	847,000	490,000	173,000	32,000
委託料④ ①-(②+③)	8,636,597	4,696,333	4,947,012	3,715,894	4,356,625 (平成30年度契約額)
利用者人数	460人(小学生3,691人(9月まで))	465人	462人	427人	162人(7月末時点)
日平均利用者数	2.4人/日	3.2人/日	3.2人/日	4.5人/日	4.9人/日
一便当り利用者数	0.5人/便	0.6人/便	0.6人/便	0.6人/便	0.7人/便
一人当り市費負担額	18,775円/人	10,100円/人	10,708円/人	8,702円/人	8,964円/人
備考	【運行内容の変更】 10月以降 ・小学生の通学バス機能を外し、小学生の運賃も設定。週5日運行を週3日運行にし、朝夕の運行をとりやめた。 ・千万町線と大雨河線を、一つの路線にまとめて運行した。	【利用促進策】 ・各世帯に、運行利用促進の案内チラシを配付した。	【地域の意見収集等】 ・のってこバスの利用に関するアンケートを各世帯に配付・回収し、地域住民の意見を集約し、運行内容の変更を検討する参考資料とした。	【運行内容の変更】 4月 ・週3日(月・水・木)から週2日(月・水)運行とした。 ・診療所への行きと帰りの便数を増やし、診療所へ行く便は選択ができ、帰る便は長時間待たずに乗車が可能となった。 ・宮崎小学校~宮崎郵便局の区間は廃止とした。 【利用促進策】 ・運行パンフレットの配布 ・バス利用状況回覧 ・得々バスパンフレット回覧	・委託料等(①~④)は平成30年度契約ベース ・「一人当たり負担額」=委託料(4ヶ月)÷利用者数(7月末時点) 【停留所名称変更】 ・平成30年4月2日 旧)宮崎郵便局 → 新)千万町口 旧)松井商店前 → 新)大代